校区安全マップの使い方

① 校区の危険箇所を知ろう

どんな危険があるのかな？

交通安全

例えば…
- ブロック塀や自動販売機、草木などがあり、見通しが悪い交差点
- 信号機のない横断歩道
- 歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路
- 車と車の間

まとめると… **「飛び出し」が発生しやすい場所**

防犯

例えば…
- 人通りの少ない道路やトンネル
- 人気のなく、外から見えにくい公園や公衆トイレ
- 落書きやゴミがそのままにされている場所
- 空き家と思われる住宅

まとめると… **誰もが「入りやすく」、誰からも「見えにくい」場所**

防災

例えば…
- 古びていたり、高さのあるブロック塀の側
- 古く、手入れがなされていない住宅の側

} 地震

- 崖の近く
- 河川敷や水路沿い

} 大雨

まとめると… **地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所**

③ 自分の安全を守る方法を身に付けよう！

どうすれば安全に登校(生活)できるかな？

交通安全

飛び出さないためには

道路の手前で ＿＿＿＿

左右の道を ＿＿＿＿

車や自転車が来ていないかを ＿＿＿＿

防犯

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

＿＿＿＿

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら…

①すぐに ＿＿＿＿ **②大きな声で** ＿＿＿＿

防災

- 地震が起こったら

＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿

場所に身を寄せる

- 大雨が降ったら

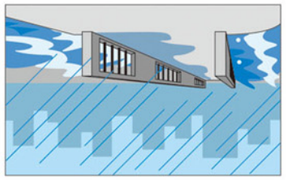
山や崖、川や水路には ＿＿＿＿

答えはこちらから

④ こんなとき、どうする？～高学年のみなさん へ～

家族や友だちのみんなも話し合ってみよう

あなたは、川の近くに住んでいます。大雨のため川が急に増水し、避難指示が出たため、あなたは家族といっしょにすぐ避難を始めました。避難をしていると、近所の2階建ての家に、足の不自由なおばあさんが一人で住んでいることを思い出しました。家族はみなおばあさんのことについて気づいていないようです。雨はまだ止みそうにありません。



こんなとき、あなたならどのような行動をしますか？
この問いに正解はありません。友だちの意見を聞いて、話し合ってみましょう。

自分の考え

友だちの意見を聞いて考えたこと

セーフティ ポイントアドバイス

通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるように見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印です。

「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれているおじさん、街中にいることを知らせてくれています。とくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心につながる。

こども見守り中

校区安全マップ

こうくあんぜんまっぷ

高槻市立樫田小学校

年　組

高槻市
はにたん

② 自分だけの安全マップを作ろう！

— 通学路　□ 遊ぶ場所
△ 危険箇所（交通安全・防犯・防災の観点）
★ セーフティボランティアさんのいるところ

N

樫田小学校

自分の通る道をなぞってみよう！

高槻市　はにたん

水路や池には立ち入らない！
川に行くときは大人と一緒に行こうね

×	駐在所
〒	郵便局

地震発生時の避難場所（　　）

令和５年３月発行